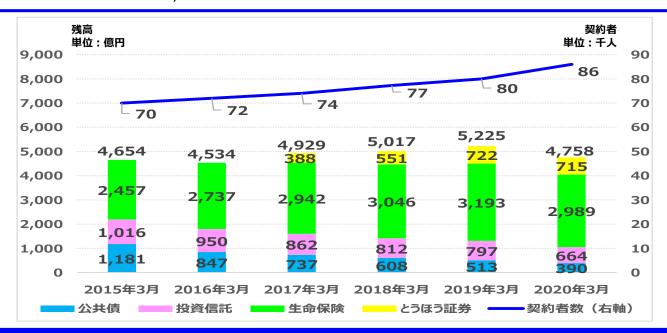
「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に係る成果指標の状況について

預り資産残高、契約者数の推移

お客さまの多様なニーズにお応えできるよう、2016年4月に開業したとうほう証券を含めたグループ全体で対 応致しましたが、預り資産の残高は、新型コロナウィルス感染拡大の影響を受けたマーケットの変動により、 前年比▲467億円の4,758億円となりました。一方で、契約者数は順調な伸びを示しております



商品ラインナップ

○投資信託

	カテゴリー	商品数	(比率)	うちノーロート゛
国内債券		3	3%	1
海	外債券	18	19%	5
	先進国	12		3
	新興国	6		2
	先進·新興国、他	0		0
国	内株式	15	16%	7
海	外株式	22	23%	6
	先進国	8		3
	新興国	6		3
	先進·新興国、他	8		0
R	EIT	7	7%	3
バラ	ランス型	27	28%	11
その他		4	4%	2
合計		96	-	35

(インターネット専用投信を含む)

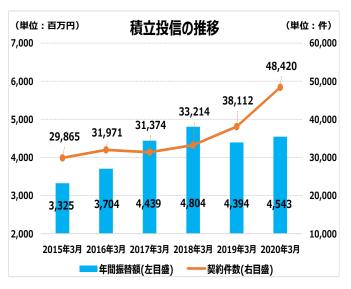
市場動向を踏まえた商品選定・見直しにより、引き 続きお客さまの多様なニーズに的確にお応えできるラ インナップの充実に努めてまいります。

○生命保険(一時払)

商品種類		商品数	(比率)
円建		6	25%
	定額年金	1	4%
	変額年金	0	0%
	定額終身	7	29%
	変額終身	0	0%
	介護・医療	0	0%
外貨建		18	75%
	定額年金	4	17%
	変額年金	1	4%
	定額終身	10	42%
	変額終身	3	13%
合計		24	

]	○生命保険(平準払)		
	商品種類	商品数	(比率)
	終身	4	21%
	定期	2	11%
	医療・がん	7	37%
	学資	1	5%
	年金·養老	4	21%
	介護	1	5%
	合計	19	

積立型金融商品





「長期・分散・積立」の観点から、積立型金融商品(積立投信・平準払保険)の積極的な推進を行った結果、契約件数ならびに振替額は着実に増加しております。今後とも、お客さまの中長期的な資産形成に資する提案とサポートに努めてまいります。

投資教育への取組、役職員の資質向上

お客さまへの情報提供の充実に資するため、各種セミナーなどにおいて有益な情報をタイムリーにお届けします。また、お客さまにふさわしいサービスを提供できるよう、高度な商品知識や金融知識を備えた人材の育成に努めてまいります。

金融経済教室



とうほう親子マネースクール

対象:小学生親子 69名参加 お金の大切さや使い方などについて 楽しく学んでいただくために開催 (福島、郡山で開催)



エコノミクス甲子園福島大会

対象:高校生 24チーム(48名)参加 クイズ大会を通じて、金融経済の知 識を深めていただくために開催



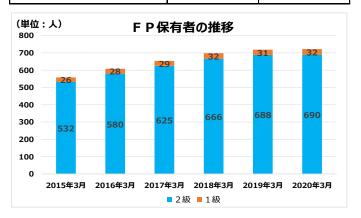
福島大学への提供講座 「地域金融論」

対象:大学生 約180名受講

地域金融機関の機能と役割等に理解 を深めていただくために開催

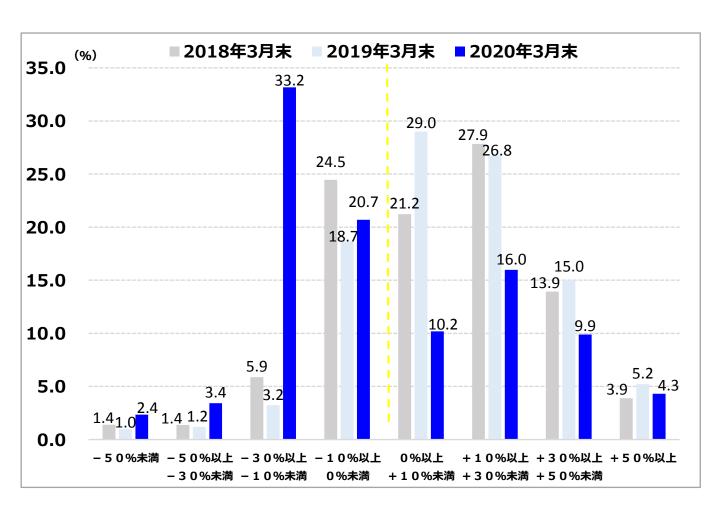
○各種セミナー等の開催状況

名称	開催月	参加者等		
セカンドライフセミナー	5月	4 7名		
支店独自セミナー	4月~9月	725名		
文冶独自と	10月~2月	767名		
新春セミナー	1月	252名		



投資信託の運用損益別顧客比率

・2020年3月末時点では40.4%のお客さまが運用損益がプラスとなりましたが、新型コロナウィルス感染拡大の影響を受け、2019年3月末時点(76.0%)に比べて35.6ポイント減少しました。

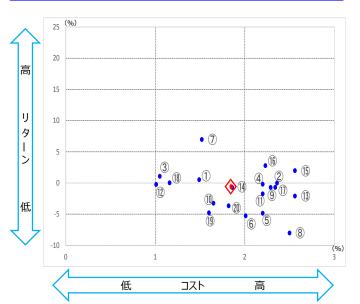


【運用損益の算出方法】

投資信託を保有しているお客さまについて、基準日(各年3月末)時点の保有投資信託にかかる購入 時以降の累積の運用損益(手数料控除後)を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標。 この指標により、個々のお客さまが保有している投資信託について、購入時以降どれくらいのリターンが生じ ているか見ることができます。

投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン

2020年3月末



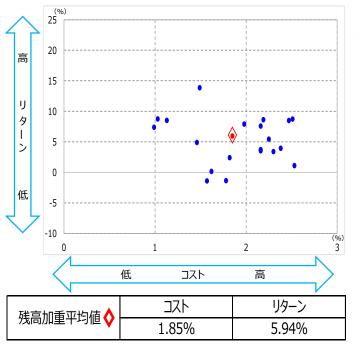
残高加重平均値 ◊	コスト	リターン
↑ 次向加里十岁他 🗸	1.86%	-0.71%

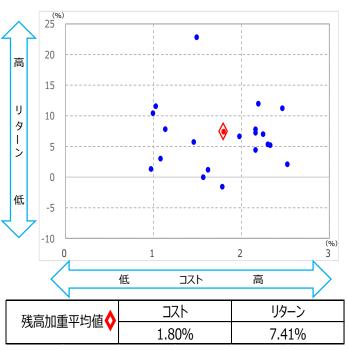
2020年3月末残高上位20銘柄

	ファンド名	コスト	リターン
	.,		
1	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	1.49	0.54
2	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)	2.36	0
3	MHAM株式インデックスファンド225	1.05	1.08
4	ニッセイ/パトナム・インカムオープン	2.2	-0.18
(5)	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)	2.2	-4.84
6	ゴールドマン・サックス米国REITファンドBコース	2.01	-5.25
7	ひふみプラス	1.52	6.98
8	イーストスプリング・インド株式オープン	2.5	-8.01
9	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.29	-0.71
10	オーストラリア インカム オープン	1.65	-3.24
11)	ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド(3ヵ月決算型)	2.2	-1.73
12	インデックスファンドTS P	1.01	-0.22
13	コア投資戦略ファンド(成長型)	2.56	-2.08
<u>(14)</u>	フランクリンテンプルトン米国政府証券ファンド	1.85	-0.58
15)	GS米国成長株集中投資ファンド 毎月決算コース	2.56	1.99
16)	フィデリティ・ジャパン・オープン	2.23	2.8
17)	フィデリティ・バランス・ファンド	2.34	-0.7
18	MHAM J-REITインデックスファンド(毎月決算型	1.16	0.04
19	三菱UFJ豪ドル債券インカムオープン	1.6	-4.77
20	ダイワ高格付カナダドル債オープン(毎月分配型)	1.82	-3.66

2019年3月末

2018年3月末



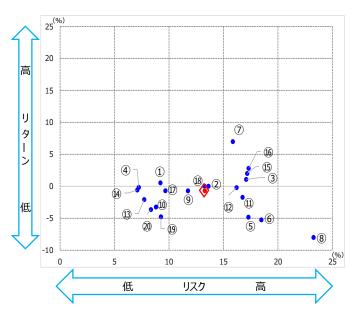


・基準日時点(2019年3月末)で設定後5年以上の投資信託の預り残高20銘柄について、銘柄毎および残高加重平均のコストとリターンの関係を示したものです。コストは販売手数料の5分の1と信託報酬率の合計値です。

投資信託の預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

2020年3月末

2020年3月末残高上位20銘柄

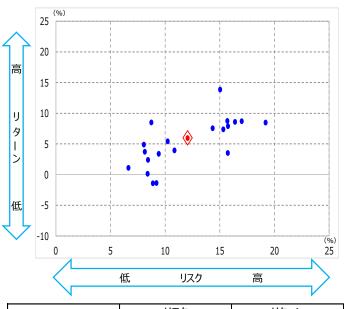


辞 京 切 番 亚 均 ៨ ▲	リスク	リターン
残高加重平均値 ◊ 	13.29%	-0.71%

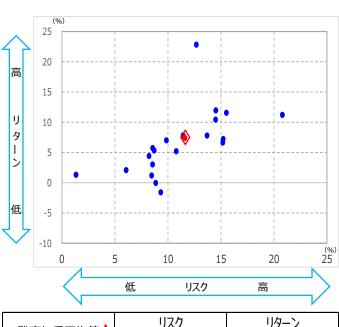
ファンド名	リスク	リターン
① 財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	9.21	0.54
② ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)	13.62	0
③ MHAM株式インデックスファンド225	17.08	1.08
④ ニッセイ/パトナム・インカムオープン	7.23	-0.18
⑤ ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)	17.29	-4.84
⑥ ゴールドマン・サックス米国REITファンドBコース	18.48	-5.25
⑦ ひふみプラス	15.86	6.98
⑧ イーストスプリング・インド株式オープン	23.27	-8.01
⑨ フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	11.74	-0.71
⑩ オーストラリア インカム オープン	8.8	-3.24
⑪ ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド(3ヵ月決算型)	16.75	-1.73
② インデックスファンド T S P	16.2	-0.22
③ コア投資戦略ファンド (成長型)	7.73	-2.08
⑭ フランクリンテンプルトン米国政府証券ファンド	7.09	-0.58
⑤ G S 米国成長株集中投資ファンド 毎月決算コース	17.18	1.99
ⓑ フィデリティ・ジャパン・オープン	17.31	2.8
① フィデリティ・バランス・ファンド	9.67	-0.7
(8) MHAM J-REITインデックスファンド(毎月決算型	13.24	0.04
⑲ 三菱UFJ豪ドル債券インカムオープン	9.26	-4.77
② ダイワ高格付カナダドル債オープン(毎月分配型)	8.34	-3.66

2019年3月末

2018年3月末



残高加重平均值 🔷	リスク	リターン
	12.06%	5.94%



保宣加重亚均值 ▲	リスク	リターン
残局加重平均値♥	11.61%	7.41%

・基準日時点(2019年3月末)で設定後5年以上の投資信託の預り残高20銘柄について、銘柄毎および残高加重平均のリスクとリターンの関係を示したものです。リスク・リターンは過去5年間のリスク・リターンを年率換算したものです。